

# 名寄市・杉並区 交流自治体 協定締結 30周年



## 名

寄市と東京都杉並区は今年、交流自治体協定を締結してから30周年を迎え、7月6日(土)に東京都杉並公会堂において記念式典が執り行われました。

※平成元年7月13日、旧風連町と杉並区が交流自治体協定締結。平成18年6月6日、新名寄市杉並区が改めて交流協定締結。記念式典は同じく杉並区と友好自治体協定30周年を迎えた群馬県東吾妻町と合同で執り行われました。

式典には、加藤市長・東市議会議長をはじめ、市内関係機関15人と東京なよろ会から会長をはじめ2人が参加しました。式典では、それぞれの自治体の交流20周年(2009年)以降のあゆみを振り返るとともに、これまでの30年間で築き上げてきた友好関係を礎に、各分野で、市民・区民レベルでの交流の取り組みを一層促進し、これからも引き続き積極的な交流を進めていくことを確認しました。



▲合同式典のようす



▲共同確認書交換のようす

## 杉並区訪問ツアー(仮称)

市では、30周年を記念してツアーを予定しています。

とき 10月25日(金)~27日(日)2泊3日

ところ 東京都杉並区

参加費 5万円(予定)

定員 30人

阿佐谷ジャズストリート、杉並清掃工場、神田川環状7号線地下調節池(環状線トンネル)などを見学する予定です。

※詳しくは班回覧のチラシをご覧ください。

申し込み・問い合わせ 交流推進課(風連庁舎1階) ☎01655③2511(内線2361)

阿佐谷ジャズストリートは、「阿佐谷のまちをジャズで明るく楽しいまちに」を合言葉に1995年にはじまった東京都杉並区の阿佐谷のイベントで、今年で25回目を迎えます。JR中央線の阿佐ヶ谷駅を中心とする南北2キロの中杉通りに沿って、駅前の広場、神社、教会、小・中学校の体育館、企業のロビー、喫茶店、レストランなど普段の生活空間がジャズの演奏会場となり、ディキシーランドジャズのバンドがまちを練り歩き、この2日間、阿佐谷のまちはジャズ一色に染まります。



- 交流協定締結以降の杉並区との主な交流事業等
- 平成元年7月 交流協定書に調印
  - 2年6月 友好交流1周年記念交歓会開催(B&G体育館)
  - 3年6月 白樺まつりに杉並区の高円寺阿波踊りの一行54人が初参加
  - 12月 「風連の冬体験」交流事業で20人の杉並区中学生が来町。同事業は5年に「杉並区・風連町子ども交流会」と改称し、継続されている
  - 4年8月 東京高円寺阿波踊りに風連町内有志一行22人が初参加
  - 11月 友好交流3周年記念植樹(杉並区からアケボノスギ寄贈、風連からテマリカンボク贈呈)
  - 5年8月 都会つ子との交流体験事業で小学生16人が杉並区訪問(毎年継続)
  - 7年11月 杉並区と風連町が防災相互援助協定を締結
  - 8年10月 すぎなみフェスタに初参加し風連の特産品等を即売
  - 9年4月 風連町議会で「東京都杉並区との友好交流に関する決議」を可決
  - 11年6月 杉並区交流10周年レセプション記念植樹
  - 12年7月 東風連地区に東京ドーム2個分にあたる「杉並乃森」を開設
  - 18年6月 名寄市・杉並区交流協定締結(杉並区役所)
  - 7月 防災相互援助協定締結
  - 19年6月 物産交流事業でグリーンアスパラガスを区役所前で初PR・販売
  - 21年6月 交流協定20周年を記念し共同アピール 記念植樹
  - 22年10月 「阿佐谷ジャズストリート」に初参加
  - 23年4月 原子力災害などに備えた応急援助のための覚書締結
  - 5月 南相馬市で自治体スクラム支援会議開催
  - 25年9月 「とうもろこしまつり」初開催
  - 令和元年7月6日 名寄市、東吾妻町、杉並区交流・友好自治体協定締結30周年記念式典